

2014年12月1日

## ADVAN ランサーをはじめヨコハマタイヤ装着車が 全日本ラリー選手権 5 クラスでシリーズチャンピオンを獲得

横浜ゴム（株）がサポートしたヨコハマタイヤ装着車が国内最高峰のラリー競技である全日本ラリー選手権において、全6クラス中5クラスでシリーズチャンピオンを獲得した。獲得したのはJN6、JN5、JN4、JN2、JN1クラス。当社が2013年に投入したラリー・ダートトライアル用タイヤ「ADVAN A053（アドバン・エイ・ゼロゴーサン）」がグラベル（非舗装路）で高い戦闘力を実証したことに加え、ターマック（舗装路）でもスポーツタイヤ「ADVAN A050（アドバン・エイ・ゼロゴーゼロ）」が安定した強さを発揮し、ヨコハマタイヤユーザーの勝利を足元から支えた。

最大排気量車で競われるJN6クラスには、赤と黒のADVANカラーを纏うランサーエボリューションXを駆る奴田原文雄／佐藤忠宜選手（ADVAN PIAA Rally Team）が参戦。全9戦のうち第2戦、3戦で優勝、終盤の第6戦、7戦でも優勝して勢いに乗った奴田原／佐藤組は最終戦を待たずに5年ぶりの王座獲得を達成。最終戦も優勝し年間5勝を飾った。

JN5クラスでは第4戦から4連勝した鎌田卓麻／市野諤選手、JN1クラスではベテランの中西昌人／美野友紀選手が安定した強さを見せタイトルを手にした。今季から新設された改造範囲を厳しく制限したRPN車両部門ではJN4クラスの竹内源樹／加勢直毅選手、JN2クラスの田中伸幸／藤田めぐみ選手が常に上位をキープし続け初代チャンピオンの栄冠に輝いた。

横浜ゴムは、世界最高峰のツーリングカーレースであるFIA世界ツーリングカー選手権（WTCC）へのオフィシャルタイヤ供給をはじめ、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナなどユーザー参加型レースも幅広くサポートしている。今後も世界トップレースからローカルレースまで国内外での様々なモータースポーツ活動を通して、ヨコハマタイヤの認知度向上を図るとともに、自動車産業およびモータースポーツマーケットの成長発展・活性化に貢献していく。



シリーズチャンピオンを獲得したヨコハマタイヤユーザーと参戦車両。左から JN1 クラスの中西昌人／美野友紀選手、JN5 クラスの鎌田卓麻／市野諤選手、JN6 クラスの奴田原文雄／佐藤忠宜選手、JN4 クラスの竹内源樹／加勢直毅選手、JN2 クラスの田中伸幸／藤田めぐみ選手

**【全日本ラリー選手権シリーズチャンピオン獲得車両】**



JN6 クラス「ADVAN PIAA ランサー」  
(奴田原文雄／佐藤忠宜選手)



JN5 クラス「TEIN ADVAN スバル BRZ」  
(鎌田卓麻／市野諂選手)



JN1 クラス「YH・WM・KYB・マクゼス ストーリア」  
(中西昌人／美野友紀選手)



JN4 クラス「CUSCO ADVAN BRZ」  
(竹内源樹／加勢直毅選手)



JN2 クラス「加勢 e レーシング YH クスコ WM スイフト」  
(田中伸幸／藤田めぐみ選手)

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）広報部 担当：坂本  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570